

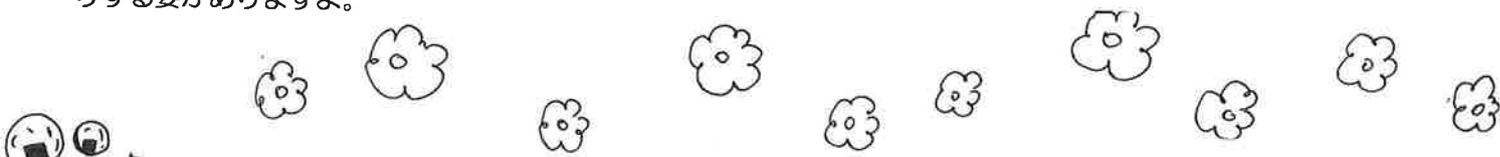
わらべうた通信 ②

今回は、幼児さんが課業や普段の遊びの中で親んでいるわらべうたあそびのうち、バリエーションを持たせて年齢に関わらずに楽しめる遊び方や、乳児クラスで楽しんでいる遊び方を紹介します！

お家でも親子で楽しめる遊び方をいくつか載せていますので、ぜひお家でもうたってみてください！

園で親んでいるうたをお家の方が歌っているだけでも、子どもたち、嬉しいと思います！

よちよち歩きの時期でも、大人が歌って遊んで見せることで、じっと顔を見て聞いたり、嬉しそうに体を動かしたりする姿がありますよ。



せんべせんべ

せんべせんべ やけた、どのせんべ やけた？
このせんべ やけた。



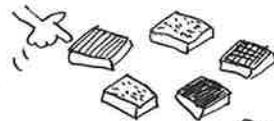
❖へりふえる遊び・せんべいやき❖

- (1) 子どもが出している手のひら（せんべ）をさわりながらうたい、最後の「た」で当たったらその手を裏返しにする。どのせんべもやけるまでする。(2) 子どもが出している足をさわりながらうたい、当たった足はひっこめる。

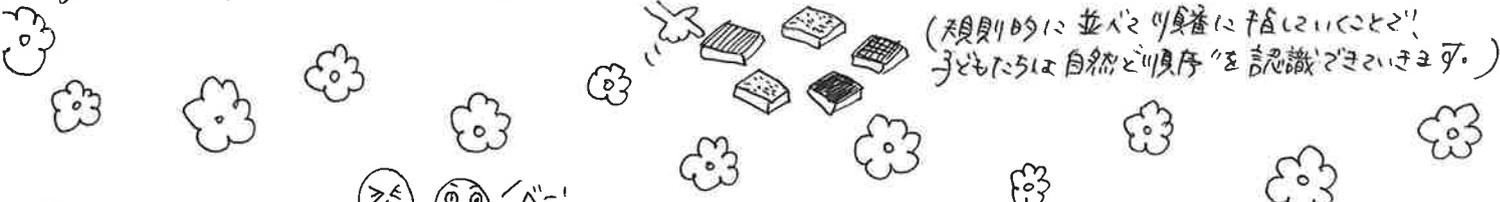


☆(バリエーション)☆

平たい積み木や玩具を あせんべいに
見立てて並べ、歌いながら最後の「た」で各自に
積み木や玩具を、『やけた』と裏返しにしています。
子どもたちも、あせんべいに見立てた物を並べてまねて歌って楽しんでますよ！



(規則的に並べた順番に手返ししていくことで、
子どもたちは自然と順序を認識できれます。)



むかえのおさんどん

むかえのおさんどん
かみゆうてたらんか

- | | | | | | | | | | | |
|---|----|----|-----|---|---|---|---|---|---|----|
| ① | めん | めん | しょう | で | め | を | し | か | ら | め、 |
| ② | はん | はん | しょう | で | は | な | な | あ | け | し、 |
| ③ | くん | くん | しょう | で | は | く | ち | あ | だ | て、 |
| ④ | しん | しん | しょう | で | し | た | だ | し | ぜ | て、 |
| ⑤ | あん | あん | しょう | で | あ | ご | な | ぜ | | る。 |

❖しぐさ遊び・手合わせ❖

- (1) みんなで輪になり、右隣の人と手合わせ。
- (2) まず右手で左手の平を叩き、次に隣の人左手の平を叩く。「めんめんしょうで」までは、手合わせ、「めをしかめ」では、思い切り目をしかめ、変な顔をする。以下同様に、表情のしぐさあそびとなる。

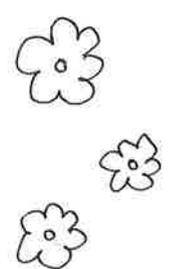


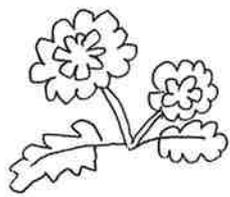
(字(見)クラスでは・・・)

大人が歌いながら、

- ①「めんめんしょうで」で目の近くを指して、「めをしかめ」で(顔の絵)目をしかめて見せます。同様に、②～⑤の該当する箇所を指して、表情をして見せると、まねする子どもにります。
- 楽しめながら、目や鼻、口や口周りの筋肉の運動をすることが出来ます。

友だちの表情を見合っくすく笑うのが楽しくて、『ねーあれうたって！』とリクエストする姿も！





♪ たんぽぽ



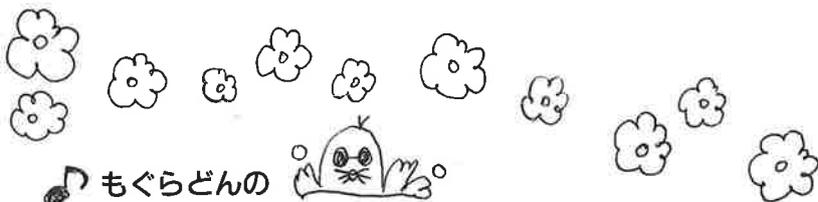
たんぽぽ、たんぽぽ、むこうやまへとんでけ!

☆ バリエーション ☆

園では、大人が鬼になって歌って、「とんでけ!」で
逃げる子どもたちを大人が追いかけています。
つかまった子は次の鬼! と簡単なルールで楽しんでいきます。

(乳児クラスでは...)

歌ったあとに、たんぽぽの綿毛を「フーッ!」と吹き飛ばす工作をして楽しんでいきます。
窓の外にとばすふりなどして、「とあくまでとんでたね〜!」など「イキ」する姿も!
追いかけるのが楽しめるようになったら、外で追いかける(☆バリエーション☆)もしています!



♪ もぐらどんの



もぐらどんのおやどかね、

つち、ごろり、まいたはい!

(乳児クラスでは...)

大人が歌い始めると、床にごろんと寝たふりを
する子どもたち。歌ったあとの、「もぐらさん、もぐらさん、
起きなさい!」という台詞で「はあ〜い!」と
起きたり、起きなかつたり。
「〇〇ちゃんもぐら起きたね!」 「あはは!」
「あれ、〇〇くんもぐらまだ起きないね」などと
会話しながら友だちの様子を楽しんでいます。
子どもたちで、「もぐらさん、もぐらさん、起きなさい!」と
走り回る姿もありますよ。

ねたふり
ねたふり...



もぐらさん
もぐらさん、
あきはさーい!

◆ しぐさ遊び ◆

- (1) シャガんでいる子どもの頭をやさしくさわりながら、鬼きめのようにしていく。
- (2) 歌の終わりに当たった子どもは、綿ほうしになって、フワーッと別の場所に飛んでいく。

◆ 役交代の遊び ◆

- (1) [しぐさ遊び] の(1)のように遊び、最後に残った子どもの歌が終わると、みんな飛び散る。つかまった子が次の鬼。(年中)
- (2) 「向こう山」の部分を「母さんとこへ」等、変えてうたう。

◆ 役交代の遊び ◆

- (1) 鬼きめでもぐら役を決める。
- (2) 鬼になった子は輪の中にシャガんで寝たまねをする。
- (3) 輪のみんなは手をつないでうたいながら廻る。
- (4) 「おやどかね」でちょっと止まり「つちごろり」から輪の中、つまり鬼に向かって歩き最後の「はい」で止まる。
- (5) そこで「もぐらさん、朝ですよおきなさい」と言う。
- (6) ねていたもぐらさんは「ハイイ」と手をのばして立ちあがり近くの子と代わる。

◆ 親子または少人数で ◆

子どもに目かくしをして立たせ、そこから少し離れた所で大人がうたいます。子どもは声のする方向に歩き、大人をつかまえたら成功です。何回でもやってあげましょう。

